

「大豆の力」で汚染物質を分解 ソイバイオMAを用いた土壌浄化技術

浄化促進剤ソイバイオMAの特徴

- 大豆からたんぱく質を分離する際に発生する上澄み液の大豆ホエイが原料です。
- 窒素やリン等の栄養を豊富に含んでおり、土壌中に生息する汚染物質を分解可能な微生物を活性化することで、土壌浄化を行います。
- 土壌汚染対策法に係る特定有害物質は定量下限値未満で、環境的にも安全な天然由来成分による浄化促進剤です。
- 他の浄化剤と比較すると安価です。
- pHは酸性を示すため、汚染土壌に供給する際はアルカリ剤により中性にして使用します。

対象汚染物質

- 下記の物質を浄化できます。
 - 揮発性有機塩素化合物 (VOC)
 - テトラクロロエチレン
 - トリクロロエチレン
 - シス-1,2-ジクロロエチレン
 - クロロエチレン等
 - 油分



サイト調査

- VOC汚染状況の調査
- 微生物の生息および生息環境の確認



トリータビリティ試験

- 室内あるいは現場試験
- 浄化速度の把握



工法的设计

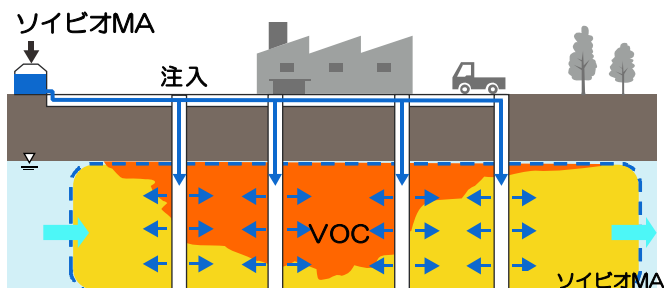
- 工期および工費の見積
- 浄化効率に優れた設計



工事の実施

- 地盤への注入
- モニタリング

揮発性有機塩素化合物 (VOC) 汚染への適用



- 地盤へ注入するため、建物を解体する必要はありません。
- 作業中でも広範囲の浄化が可能です。



浄化の原理

- ソイバイオMAを地盤へ注入することにより、VOCを分解する微生物が働きやすい環境を整えます。
- VOCを分解する微生物が活性化し、VOC中の塩素を取り除いて分解・無害化します。

